

病防第12号  
令和8年（2026年）5月13日

各関係機関長 様

熊本県病害虫防除所長

病害虫発生予察注意報について（送付）

このことについて、令和8年度（2026年度）病害虫発生予察注意報第2号を公表しましたので、送付します。

## 注 意 報

令和8年度（2026年度）病害虫発生予察注意報第2号

農作物名 果樹全般（かんきつ、なし、かき、すもも、うめ等）  
病害虫名 果樹カメムシ類（主にチャバネアオカメムシ、ツヤアオカメムシ）

- 1 発生地域 県内全域
- 2 発生時期 5月～7月
- 3 発生程度 平年比多

### 4 注意報発表の根拠

- (1) 令和8年のチャバネアオカメムシの越冬量は、多発した令和6年と同程度に多かった（令和8年（2026年）2月10日付け「チャバネアオカメムシの越冬量及び本年7月頃までの飛来量（技術情報第10号）について」（<https://www.pref.kumamoto.jp/uploaded/attachment/301622.pdf>）を参照）。
- (2) 合志市、宇城市、天草市に設置している予察灯における果樹カメムシ類の誘殺数は平年より多く、5月上旬現在の累積数は平年の3～8倍に達している（表1、2、3）。
- (3) 既に一部の樹園地で被害が発生している。
- (4) 福岡管区气象台が5月7日に発表した九州北部地方の1か月予報によると、向こう1か月間の気温は平年より高く、果樹カメムシ類の活動がさらに活発になることが予想される。

### 5 防除対策

- (1) 果樹カメムシ類は、局地的に飛来し、被害をもたらすことがあるので、定期的に園を見回り、早期発見と薬剤による初期防除を徹底する。特に、山間部や山沿いの園地は被害を受けやすいので注意する。
- (2) チャバネアオカメムシとツヤアオカメムシの予察灯及びフェロモントラップの誘殺状況を病害虫防除所のホームページ（<https://www.pref.kumamoto.jp/soshiki/75/201>）



本注意報は、病害虫防除所ホームページに掲載しています。

「<https://www.pref.kumamoto.jp/soshiki/75/125504.html>」

[915.html](#))に掲載しているのので、最新の情報を確認し、防除要否の参考にする。

(3) 果樹カメムシ類は日没直後に果樹園に飛来し、翌朝飛び去るため、夕方や早朝の防除が有効である。ピレスロイド系殺虫剤（IRACコード：3A）の多用は、天敵類への影響が大きく、ハダニ類の発生を助長するので、最小限の使用に止める。

(4) 農薬の使用にあたっては、使用回数、濃度、使用量、使用時期を遵守するとともに、周辺作物や有用昆虫・魚介類等の環境に影響がないよう飛散（ドリフト）防止に努める。開花中の園においてはミツバチに影響が少ない薬剤を選択し、付近に巣箱が設置してある園では、事前にその管理者に連絡するなど、農薬による危害防止に努める。

表1 果樹カメムシ類\*の予察灯累積誘殺数（生産環境研究所：合志市）

	4月			5月			6月			7月		
	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
本年	0	25	52	121								
平年**	0	2	12	40	148	195	271	317	381	433	491	582
平年比(倍)	—	13	4	3								

\* チャバネアオカメムシとツヤアオカメムシの合計。

\*\* 過去10年間（R27～R7、激発したR6年を除く）の平均値。

表2 果樹カメムシ類\*の予察灯累積誘殺数（果樹研究所：宇城市）

	4月			5月			6月			7月		
	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
本年**	1	1	269	1,725								
平年***	0	3	59	210	794	1,040	1,405	1,576	1,814	2,051	2,268	2,757
平年比(倍)	—	0	5	8								

\* チャバネアオカメムシとツヤアオカメムシの合計。

\*\* 機械故障による欠測日（4月1日～24日）の誘殺数を除く値。

\*\*\* 過去10年間（R27～R7、激発したR6年を除く）の平均値。

表3 果樹カメムシ類\*の予察灯累積誘殺数（天草農業研究所：天草市）

	4月			5月			6月			7月		
	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
本年	80	1,139	1,597	6,571								
平年**	7	69	371	1,060	2,902	3,883	4,891	5,436	6,911	9,640	14,335	18,930
平年比(倍)	11	17	4	6								

\* チャバネアオカメムシとツヤアオカメムシの合計。

\*\* 過去10年間（R27～R7、激発したR6年を除く）の平均値。

熊本県病害虫防除所  
 （農業研究センター生産環境研究所内）  
 担当：山田、清永 TEL 096-248-6490



本注意報は、病害虫防除所ホームページに掲載しています。

「<https://www.pref.kumamoto.jp/soshiki/75/125504.html>」